

2 年次前期・必修

1 単位・15 時間

【概要・目標】

地域社会で生活している人々の健康の現状や課題を把握し、それらに影響を及ぼしている社会の諸要因を理解するとともに、疾病を予防し健康を増進する対策を理解することを目標とする。

集団の健康に関連した指標について学習し、国民の健康の現状と課題を理解する。さらに、健康増進対策（健康日本 21（第 2 次））や感染症対策、がん対策、難病対策、食品保健などについて学習する。

【授業内容のスケジュール】

- 1) 公衆衛生の概念、関係法令
- 2) 健康に関連した指標
- 3) 生活習慣病と健康増進対策（健康日本 21（第 2 次））
- 4) 感染症対策（感染症の現状と対策、感染症法）
- 5) 感染症対策（新型コロナウイルス感染症、H I V・エイズ、結核、予防接種）
- 6) がん対策
- 7) 難病対策、食品保健
- 8) まとめ

【評価】

評価方法は、筆記試験（90%）、出席状況（10%）による。

【教科書】

使用しない。資料を配布する。

【推薦参考図書】

城 憲秀・宮下和久・武田眞太郎 共編著「エビデンスにもとづく公衆衛生学」培風館 2017
医療情報科学研究所 編「公衆衛生がみえる 2020-2021」メディックメディア 2020
一般財団法人厚生労働統計協会 編「国民衛生の動向」（最新版）

【その他】

連絡先：mokkunn@wakayama-med.ac.jp